

「新しい茨城」への挑戦を共に

令和4年度（令和5年4月1日採用）
機構職員採用試験案内



若い力に期待する

我が国は、国内においては少子高齢化がますます進んでいる一方で、国際的にみると年々進展していくグローバル経済化の只中にあり、極めて巨大なパラダイムシフトの波にさらされています。

このような中、当茨城県は、工業出荷額が全国7位、農業産出額が全国3位、工場立地件数及び県外企業立地件数が全国1位であるなど、日本経済を牽引する産業県の一つに数えられています。また、高速道路・港湾・茨城空港の広域交通ネットワークが整備されているなど、高いポテンシャルを有しています。

当機構は、県とともに、活力ある中小企業が更に発展するよう海外展開や販路拡大など様々な支援事業を実施しているところですが、この厳しい時代に経済成長を果たすための課題が次から次へと降りかかっています。

茨城の未来は、使命感にあふれる若い力の活躍にかかっています。機構職員と一緒に「新しい茨城」づくりに挑戦してくれることを期待しています。

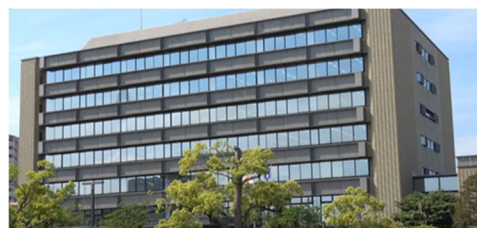
公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構
理事長(茨城県副知事) 横山 征成

機構とは

- 設立目的：県内中小企業や団体等の海外展開、経営革新及び創業の促進や経営基盤の強化に関する事業を行い、もって茨城県の産業の振興に寄与することを目的としています。
- 設立：令和2年4月1日
- 理事長：横山 征成（茨城県副知事）
- 基本財産：38百万円（茨城県全額出資）
- 事務所：水戸市
- 役員数：30人
- 専門家等：47人（中小企業診断士等）
- 主な事業：海外展開、創業及び新分野進出支援
産業のグローバル化支援
経営情報の収集、提供及び情報化促進
新技術・新製品等の開発支援
受発注マッチング支援
知的財産の活用支援など



茨城県産業会館(当機構9階・12階)



茨城県水戸合同庁舎 (4階)

「新しい茨城への挑戦」

当機構は、本県産業振興の一翼を担う中核的な支援機関として、県及び各支援機関等との緊密に連携しながら、県内中小企業等の海外展開、販路拡大、経営基盤の強化、新分野進出等の促進を行っています。

常に中小企業の視点に立って、そのニーズに対応するとともに経済・社会情勢に適応した施策を展開し、中小企業の振興・育成を図り、茨城県とともに「新しい茨城」づくりに挑戦しています。



「いばらき海外展開総合支援窓口」の開設式

主要事業の紹介

海外展開をサポート

全国7位の工業県、全国3位の農業県である本県の優れた製品の輸出を支援

タイ、ベトナム、シンガポール等で開催される展示会や国内で開催される輸出展示会に出展し、県内中小企業の海外展開を支援するとともに、ジェトロ茨城との合同オフィス「いばらき海外展開総合支援窓口」を開設するなど、緊密な連携のもと中小企業の海外展開を支援しています。

また、中小企業における戦略的な外国への特許や商標等の出願を支援しています。



シンガポールでの食品展示会出展

受発注マッチングをサポート

「関東5県ビジネスマッチング商談会」開催などを通じて販路拡大を支援

本県の工業出荷額は12兆円を超え、全国7位を誇っています。

当機構では、県内中小企業と県外発注企業のマッチング機会をより多く創出するため、首都圏の発注メーカーとの提案型商談会や国・関東近県の支援機関との連携による広域商談会の開催を通じて中小企業の受注機会を確保しています。



関東5県ビジネスマッチング商談会

新技術・新製品開発等をサポート

「いばらきチャレンジ基金」により県内企業の新技術・新製品開発等を支援

最先端の科学技術やものづくり産業が集積する本県の強みを最大に生かした新技術・新製品開発や海外展示会への出展や海外販路開拓を目的とした外国語ウェブサイト構築による新たな市場獲得に向けた中小企業等の取組を支援しています。



経営課題の解決をサポート

多彩な専門家による経営・技術等の相談対応を通して課題解決を支援

中小企業・小規模事業者が抱える売上拡大や経営改善等の経営課題に対して、多彩な専門家がワンストップで相談に対応するとともに、専門家を現地に派遣して様々な課題に共に取り組むなど、課題解決を支援しています。

また、生産性向上を図るための現場改善のリーダーとなる人材を育成する「いばらき生産性向上人材育成スクール」を開講して支援しています。



専門家による課題解決支援

創業及び新たな事業創出をサポート

「地域課題解決型企业支援事業」により起業・事業承継又は第二創業を支援

地域課題の解決に資する効果的な起業者や Society5.0 関連業種の付加価値の高い分野での事業承継又は第二創業する方に対して、起業支援金の補助や専門家による伴奏支援を実施しています。



知的財産の活用をサポート

知的財産の活用について、専門家がワンストップで支援

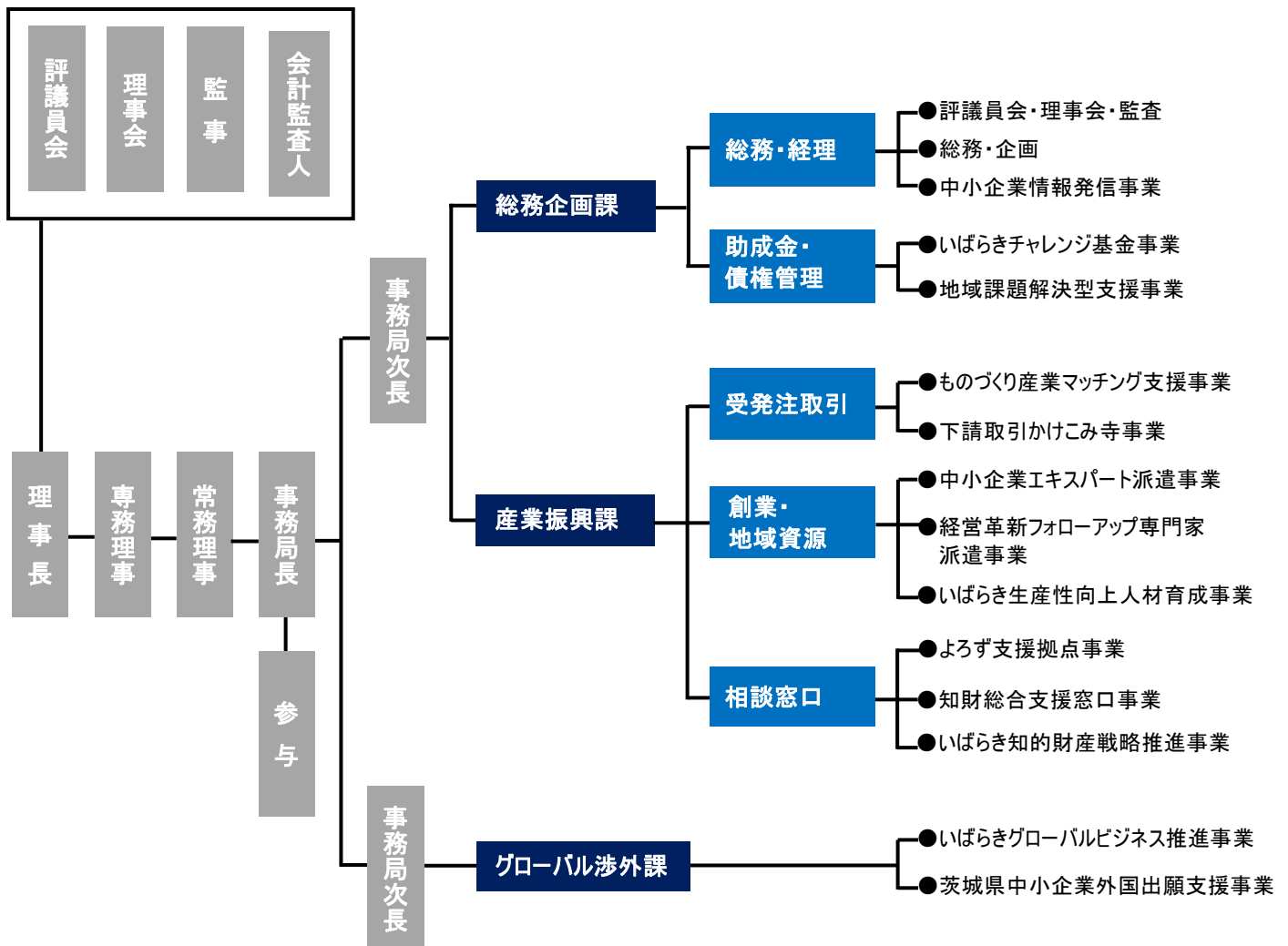
「知財総合支援窓口」を開設し、常駐の知財支援専門員が中小企業の抱える課題について、計画策定段階から出願支援等まで幅広く対応するとともに、弁理士等の専門家の派遣などにより支援しています。

また、大学や研究機関等から中小企業へ提供可能な開放特許等の発掘を行うとともに、中小企業における技術導入のニーズ把握からライセンス契約に至るまで、一貫して支援しています。



知財相談対応

機構の組織と主な仕事



公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構

〒310-0801 茨城県水戸市桜川二丁目2番35号

茨城県産業会館9階

TEL : 029-224-5317

FAX : 029-227-2586

URL : <https://www.iis-net.or.jp/>

E-mail : info@iis-net.or.jp

令和4年度
(令和5年4月1日採用)

機構職員採用試験案内

使命感あふれる若い力に期待する

新規卒業者

既卒業者

社会人経験者

～機構説明会に御参加ください～

◎ 機構説明会

日 時：令和4年**9月10日**(土) 10:00～11:00
場 所：茨城県産業会館 2階 研修室
申込方法：参加を希望される方は、末尾の問合せ先に電話でお申込みください。

※この説明会への参加、不参加は、試験の合否及び採用には一切関係ありません。

～ 受験受付期間 ～

◎ 受付期間

(持 参) 令和4年**9月14日**(水) ～令和4年**9月27日**(火)
(土曜日及び日祭日を除く。)
(郵 送) 令和4年**9月14日**(水) ～令和4年**9月27日**(火)
(当日17時必着)

◎ 第1次試験日

令和4年**10月8日**(土)

1 採用予定人員及び職種

(1) 採用予定人員

1人

(2) 職種

一般事務（中小企業支援のための一般事務）

2 受験資格

次の（1）と（2）の両方を満たす人。

(1) 学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人若しくは令和5年3月31日までに卒業見込みの人

(2) 平成6年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた人
(令和5年4月1日時点で22歳から28歳までの人)

※ 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない人
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ③ 茨城県において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ④ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- ⑤ 平成11(1999)年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とするもの以外）

3 試験

(1) 試験日時及び試験会場

区分	日 時	試験場	備 考
第1次試験	令和4年10月8日(土) 【筆記試験・論文試験】 開 場 09:30 説明開始 09:50～ 筆記試験 10:00～12:00 論文試験 13:10～14:30 【適性検査】 説明開始 14:45～ 適性検査 14:50～15:10	水戸市桜川二丁目2番35号 茨城県産業会館 大会議室	試験会場への自動車の乗り入れは禁止します。
	令和4年10月27日(木) 【面接試験】 受 付 10:10～ 集団討議 10:30～12:00 個別面接 13:00～ (第1回)		
第2次試験	令和4年11月2日(水) 【面接試験】 個別面接 14:00～ (第2回)	水戸市桜川二丁目2番35号 茨城県産業会館 中会議室	試験会場への自動車の乗り入れは禁止します。

(2) 試験の方法

区分	方 法		内 容
第1次試験	筆記試験	択一式 (2時間)	機構職員として必要な一般的知識、知能及び事務職に応じた専門的知識、能力等について、大学で履修した程度の問題を出題します。 ○教養試験：社会科学、人文科学、自然科学、時事一般、文章理解（現代国語、英語）、数理処理等 20問出題 全問必須回答 ○専門試験：経済学、経営学、法学等 20問出題 全問必須回答
第2次試験	論文試験	記述式 (1時間20分)	文章による表現力、課題に対する理解力等をみます。 制限字数：1,000字程度（原稿用紙3枚以内）
	面接試験		主として人物についての評定を行うものとし、個別面接及び集団討論を実施します。 なお、個別面接においては茨城県の産業振興に関する課題等に対する考え等を聞きます。
	適性検査		通常の職務遂行に必要な適性の有無について検査します。
資格調査			受験資格の有無等について調査します。

※ 第2次試験における論文試験は、第1次試験日に実施しますが、評定については第1次試験合格者のみ行います。

(3) 試験の配点・基準点

項 目	配 点	基 準 点	
第1次試験	筆記試験	200点	満点の4割
第2次試験	論文試験	50点	満点の4割
	集団討議	100点	
	個別面接（第1回）	100点	—
	個別面接（第2回）	250点	満点の4割5分

※ 合格者は、すべての試験項目の基準点を満たし、かつ、適性検査が適当と認められる人のうち合計点の高い人から成績順に決定します。

4 合格者の発表

区 分	期 日	方 法
第1次試験合格者発表	令和4年10月14日（金） 10:00（予定）	当機構事務局及び当機構のホームページに受験番号を掲示します。
最終合格者発表	令和4年11月24日（木） 10:00（予定）	

5 採用発令

令和5年4月1日（土）

6 給与

給与は、当機構給与規程に基づき支給します。例えば大学卒業直後に採用された場合の給料（基本給）月額は、193,132円となります。（令和4年4月1日現在）

※ 地域手当6%を含みます。

※ 学校卒業後に一定の経験年数がある人は、上記金額に一定額が加算されます。

※ このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末及び勤勉手当（6月、12月の年2回）等を支給します。

7 受験手続

(1) 申込書類

① エントリーシート 1通

機構が指定する履歴書様式を使用してください。自筆・プリントは問いません。最近3か月以内に撮影した写真（縦4cm×横3cm、カラー又は白黒の顔写真）を1枚貼付してください。

※ エントリーシートは当機構のホームページに掲載します。

② ハローワークを通じて申し込む方は、ハローワークが発行する紹介状 1通

(2) 申込方法

申込書類を当機構に郵送又は直接持参してください。

なお、郵送する場合は必ず「受験申込」と朱書きして、郵便局の窓口で「簡易書留」の手続きを行ってください。直接持参する場合は、土曜日、日曜日及び祝日を除く月曜日から金曜日までの8時30分から17時の間（ただし、正午から13時までを除く。）とします。

(3) 受付期間

令和4年9月14日（水）から令和4年9月27日（火）まで（当日17時必着）

※ 受験申込をした人の受験票は、令和4年9月30日（金）に郵送する予定ですが、令和4年10月5日（水）までに到着しないときは、当機構までお問い合わせください。

8 試験結果の開示

この試験の結果については、当機構個人情報保護規程により、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合には、事前に電話で連絡のうえ、受験者本人が受験票及び本人の身分を証明できる書類等（運転免許証等の写真が添付されているもの）を持参して当機構に直接お越しください。

受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く月曜日から金曜日までの8時30分から17時の間（ただし、正午から13時までを除く。）となります。

なお、電話、はがき等による開示の請求はできません。

試験	開示請求できる人	開示する内容	開示の期間	開示の場所
第1次試験	不合格者	各試験項目の得点及び順位	合格発表の日から1か月間	当機構事務局
第2次試験	受験者			

【お問合せ先】

公益財団法人いばらき中小企業グローバル推進機構
総務企画課 担当 山内、矢口
〒310-0801
水戸市桜川二丁目2番35号
茨城県産業会館9階
電話 029-224-5317（代表）